

工場夜景を「空から」楽しむ



ポートタワーから見える工場夜景・

千葉市のランドマーク「千葉ポートタワー」。地上113mからの眺めは「日本夜景遺産」にも認定されています。展望室南側から見るJFEスチール東日本製鉄所の夜景は琥珀色の淡い灯りで統一されており、他の工場夜景とは異なる趣があります。また、同じ階の西側に見える千葉港頭石油ターミナルをはじめとしたタンク群は、オレンジ色と白色の灯りが2色にはっきりと分かれており、そのコントラストが楽しめます。
(⇒表紙参照)

工場夜景を「海から」楽しむ

千葉港工場夜景クルーズ

JR千葉みなと駅から徒歩約7分、ケーズハーバーに併設の千葉みなと旅客船さん橋から、千葉港を周遊するクルーズ船が出航しています。クルーズ船に乗船すると間近に広がる大迫力の光景を目で楽しめるほか、機械音や蒸気音を耳で楽しめるなど、工場夜景の魅力を全身で体感することができます。



工場夜景を「陸から」楽しむ

五井海岸（京葉臨海鉄道沿い）

五井海岸には石油化学系等の大規模な工場が集積しており、巨大なタンクや配管が織り成す幻想的で美しい工場夜景を観賞することができます。また、工場の敷地に沿って日本最古の臨海鉄道である「京葉臨海鉄道」が走っており、煙突やプラントの光と貨物列車のコラボレーションを楽しむことができます。
※京葉臨海鉄道は貨物専用列車の為、乗車はできません。



千葉市・市原市工場夜景

千葉市・市原市工場夜景



幕張の夜景・

幕張新都心の高層ビルやホテル、幕張メッセ周辺からは、遠くに広がる東京湾の灯り、そして千葉市街地の光が一望できます。ビルの窓や街灯がきらめき、幻想的な夜景を作り出します。海へ目を向ければ、遠くの船や海岸の橋の灯りが美しい、静かな夜景を臨むことができます。



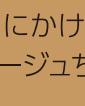
幕張ビーチ花火フェスタ

千葉市の夏の風物詩と言えば「幕張の花火」を思い浮かべる人も多いのではないでしょうか。東京湾を背景に約2万発の色とりどりの大輪の花が夜空に打ちあがり、訪れた人々を魅了します。



クリスマスイルミネーション・

クリスマスシーズンには、市内の各所でイルミネーションが街を照らします。海浜幕張駅前の「マクハリイルミ」や千葉みなどの「シーサイドイルミネーション」、千葉駅前から中央公園にかけて街を光でつなぐ「千葉都心イルミネーション ルミラージュしば」など煌びやかな光が幻想的な空間を演出します。



市原市の夜を彩る光



森のイルミネーション・

いちはらワードの森は豊かな自然に恵まれている公園で毎年12月を中心に行き、「森のイルミネーション」を開催しています。約30万個の電飾が夜間に輝くファンタジックなイルミネーションでクリスマスの時期はもちろん、12月上旬までは紅葉と明かりのコラボレーションも楽しめます。里山風景に広がる幻想的な光の世界をお楽しみください。



いちはら国府花火大会

上総更級公園内を舞台に毎年10月に開催している上総いちはら国府祭りのフィナーレを飾る花火大会です。秋の夜空を彩る花火と光と音楽の競演は圧巻です。

千葉市/市原市の夜を楽しむ

千葉市
ナイトタイム
エコノミー



もっと千葉市/市原市を楽しむ

千葉
あそび



（発行）
千葉市・市原市
工場夜景観光推進協議会
事務局
千葉市観光プロモーション課内
発行：2025年3月

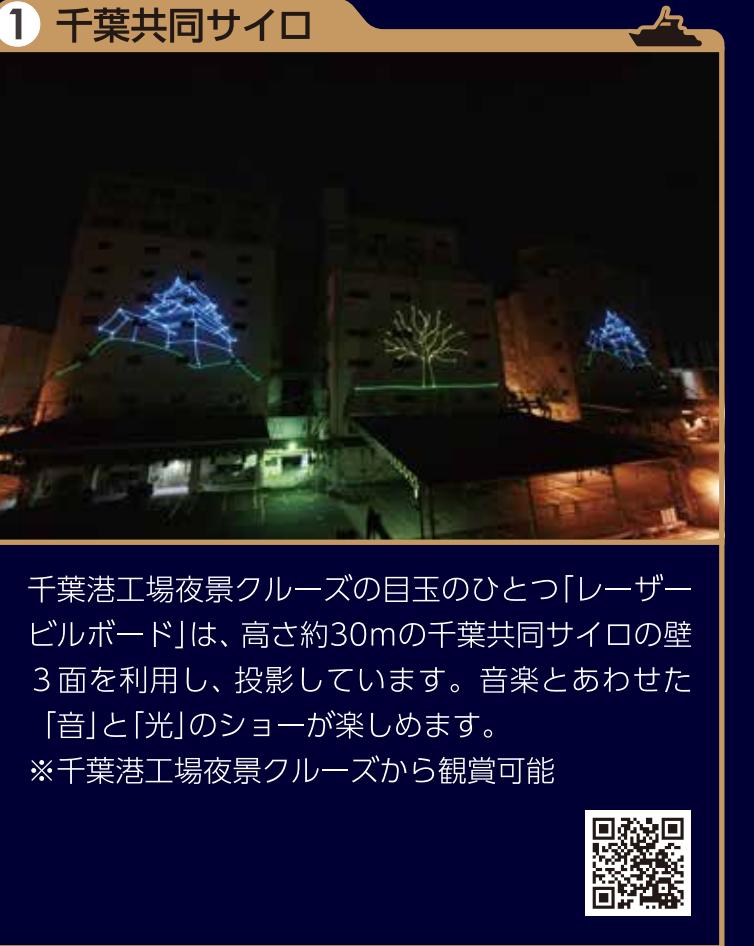


千葉市の工場夜景

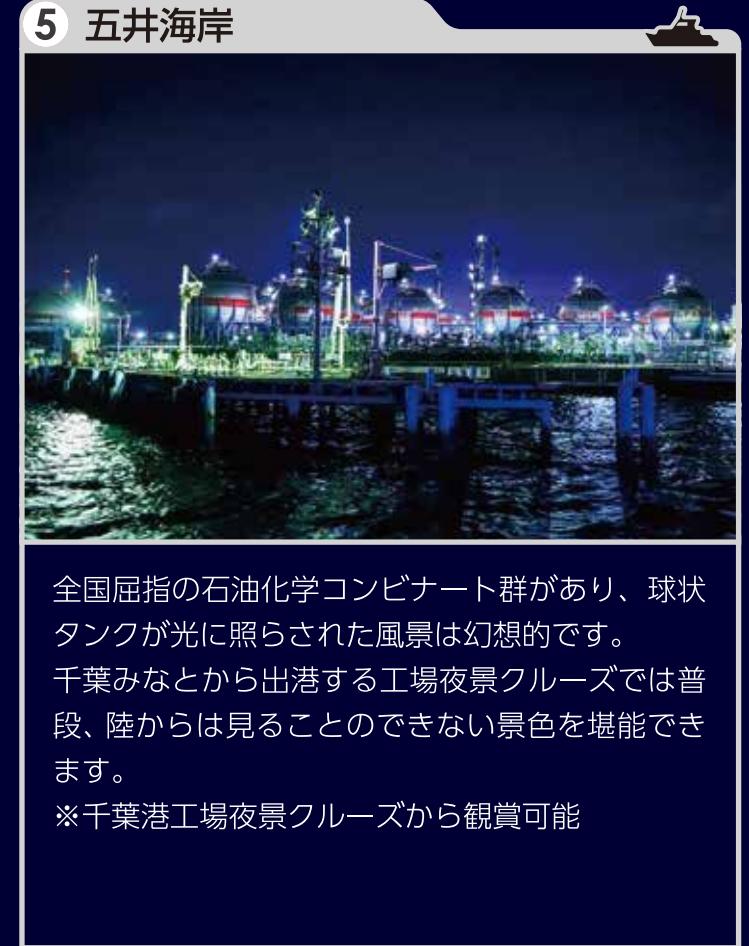


市原市の工場夜景

千葉みなとエリア



市原エリア



千葉市・市原市工場夜景観光推進協議会

全国工場夜景サミットin千葉・市原(平成30年10月)の開催を契機に、令和2年度に2市による協議会が発足しました。
2市の工場夜景観光を盛り上げる為、イベントへのブース出展や情報発信によるプロモーション等を行っています。

千葉市

市原市